

令和 7 年度第 1 回基山町 まち・ひと・しごと創生推 進会議

(令和 7 年 8 月 28 日開催)

議事録

企画政策課

令和7年度第1回基山町まち・ひと・しごと創生推進会議

(要点筆記)

日 時：令和7年8月28日（木）午後2時00分～3時43分

場 所：基山町役場 4階大会議室

出席委員：8人

森田昌嗣 会長、坂本弘 副会長、横枕秀樹 委員、毛利博司 委員、
片桐壮平 委員、井手悠輔 委員、中野友美 委員、熊本弘樹 委員

欠席委員：6人

事務局：3人

企画政策課：亀山課長、原主幹、河本主査

出席者：20人

松田町長

総務課：平野課長

財政課：吉田課長

住民課：藤田課長

健康増進課：村上課長

福祉課：戸井課長

プラチナ社会政策課：松田課長

こども課：山本課長、舟木参事

農林課：大石課長

商工観光課：木塚係長

まちづくり課：井上克課長、城本参事

定住促進課：山田課長

建設課：今泉課長、酒井参事

教育学習課：井上信課長

税務課：古賀満課長

議会事務局：古賀浩局長

出納室：寺崎会計管理者

傍聴者：0人

1 開会

2 基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員委嘱、任命

3 町長あいさつ

4 会長・副会長あいさつ

5 議題

(1) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について

(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について

6 その他

(1) 基山町人口ビジョンについて

(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和5年度から令和9年度まで）の見直しについて

7 閉会

1 開会

(事務局により開会。)

2 基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員委嘱、任命

(委員に町長から委嘱書、任命書を交付)

3 町長あいさつ

基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員にご就任いただき、心よりお礼申し上げます。

この会議の第1回目は、平成27年だったと思うが、約10年開催している。その頃、平成26年後半に、基山町は消滅可能性都市という30年後には消滅してしまう可能性がある都市の佐賀県でワースト2ということが発表され、衝撃的な話であった。

その後、地方創生のさまざまな交付金の活用や、役場職員一致して、さらに基山町の場合は地域の区長さんをはじめとした各役職の方、各専門のボランティアの方々、住民の皆さまの力が重なり、昨年見直しが行われ、10年ぶりに消滅可能性都市ではなくなったところである。

加えて、今、基山町の方針の三本柱として言っている一つ目は、人口が5年連続増えていること、税収が4年連続過去最高を更新していることである。財政状態がこの20年の中で最高にいい状態であり、民間の調査ではあるが、住み続けたいまちとして、4年連続佐賀県ナンバーワンを続けている。12月に発表されるので、5年連続の佐賀県ナンバーワンであつたらいいなと思っている。消滅可能性都市を脱却して、前向きに勢いがでてきているような状況である。この勢いを保ち続けて、勢いではないものも加えて、さらにいい基山町にしていきたい。

二つ目の柱は、人口や税収などが増えたという勢いだけでは、町民の皆さまに喜んでいただくには十分ではないので、町民の方に皮膚感覚で、基山町の明るさ、明るくなっていることを感じ取っていただくという、基山町明運動、基山町を明るくする運動を推進している。これは、例えば、防犯灯、道路の白線、交通安全施設、防犯カメラなど、町民の皆さま方の生活にまさに直結したことを行っているところである。

そして、今年からは、18歳とか20歳になったときに基山町の若い人たちが基山町を離れていくようなことがあったり、基山町はいいところであるが、外部に対してアピールする材料がなかったりなどがあるので、子どもたちを中心に基山町のことをもっと好きになっていただいて、自信と誇りをもっていただきたいということで、kiyamaプライド運動ということをして3本目の柱で行っている。まずは、町内の方は町外に発信していただく。基山(キザン)の頂上にはオキナグサが生えていることや、基山(キザン)の草スキーが楽しいとか、基肆城という国の特別史跡があるといった、町外の方に基山町のよさを知っていただく。これをもっと伸ばしていくということも、kiyamaプライドの位置づけとしているところである。その代表例としては、基山町立図書館が7年連続、人口2万人以下の自治体の図書館では、貸出冊数日本一を続けている。多くの町外の方に活用していただき、喜んでいただいている。町外の方からも力をいただけることがkiyamaプライドだと思っている。基山町について、みんながもっと関心をもって好きに

なってもらって、愛していただき、自信とプライドをもっていただくような取組を3本目の柱として行っている。

この3つの取組をやっていくことで、基山町がもっとよくなると思っている。

そのための方向性を実現するための方法、手法論が本日の会議のテーマである、まち・ひと・しごと総合戦略である。その総合戦略の具体的なプロジェクトがどれだけ進んでいるか、どれだけ基山町の発展に効果を与えているかをチェックしていただき、今後どうあるべきかなど、ご意見をいただくことが、この推進会議の肝の部分だと思っている。今日、ご出席の森田委員は、ずっと外から基山町を見ていただいている、外からの基山町を一番よく知っていただいていると思う。また、本日ご出席の委員の皆さま方は、基山町にお住みになっているか、もしくは基山町で仕事をしていただいているというふうに認識している。忌憚のないご意見、ご質問をいただくことにより、この計画がよりよいものになる。さまざまな事業の実現により、先ほどの三本柱がさらに浮き出てきて、結果として、基山町が発展していくという、そういういい流れが起きたらいいと思っている。

今日は、担当課以外に、このプロジェクトに関係するすべての課長が出席している。どの分野の質問にも答えることができる。さまざまなご意見をいただくことにより、政策に反映させることも可能であるので、よろしくお願いします。

最後に、基山町の発展のためにさまざまなご尽力をいただいている皆さま方に心から感謝申し上げる。

4 会長・副会長あいさつ

(基山町まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱第5条に基づき、会長に森田昌嗣委員、副会長に坂本弘委員を選出)

(森田会長あいさつ)

よろしくお願いします。基山町の歌があったとは知らずに、知人から聞いておもしろいなと思っている。どぶろっくの「佐賀の先っぽ基山」は、基山町の特徴が歌詞になっていて、動画の再生回数も増えているのではないかな。

この10年で、基山町は住みやすいところとして、高く評価されていると思う。これを維持することが大事で、推進会議の委員の皆さま方のご意見をいただければと思うので、どうぞよろしくお願いします。

(坂本副会長あいさつ)

よろしくお願いします。私は、1980年に基山町に引っ越してきた。最大の理由は、交通の便が非常によく、博多まで当時は快速電車がなくても、普通電車で27分ということに一番の魅力を感じた。駅から歩いて7分ということも最大の魅力であった。雨や雪が多いところと言われるが、住んでみると春夏秋冬がはっきり分かるところもいいと感じている。45年になるが、一番住みよい町だと感じている。

(各委員の自己紹介)

(会長が議長となり進行)

5 議題

(1) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について

(議長)

それでは、(1) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標①基山町への新しい「しごと」の流れをつくる】について説明。)

(議長)

基本目標①について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

プロジェクト番号1、トカイナカ産業振興プロジェクトの⑤まちなか資源活用事業にある『スーパーマーケットの駐車場を活用した「きやまの市」を初開催した』について、継続して開催される考えはあるか。

プロジェクト番号2、企業支援プロジェクトの①雇用創出事業にある『合同企業説明会』の実施について、社会福祉協議会もシルバー人材センターのブースを設置させていただき、2人の会員登録があったという成果があった。これについても、今後について教えていただきたい。

(商工観光課商工係長兼観光係長)

「きやまの市」について、昨年度、初めて開催した。これは、令和6年度に開催された国民スポーツ大会を町全体で盛り上げようということで、日常で使われるスーパーマーケットでイベントを開催した。出店者、来場者ともに、アンケート調査で非常に満足度が高かった。今年度も10月25日、土曜日に開催することとしており、スーパーマーケットの軒下を使うという新しい試みで会場作りをするようにしている。

合同企業説明会については、令和6年度は、前年度の2倍の企業の出展と来場者があった。令和7年度は、さらに企業数を増やし、2月24日に開催する予定である。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標①基山町への新しい「しごと」の流れをつくる】の2つのプロジェクトは、総合戦略のKPI達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】について説明。)

(議長)

基本目標②について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

プロジェクト番号4、まちの集客拠点活用プロジェクトの重要業績評価指標にある「町外からの体育施設利用者数」が増加したとのことだが、総合体育館の中のトレーニングジムの利用料金が近隣市町と比べると高い気がする。利用者の方にも高いという意見がある。

(まちづくり課長)

総合体育館のトレーニング室の料金は、町内の体育施設、文化施設も含めたところで、利用料の見直しを行っている。以前は、1回200円だったが、300円に値上がりをした。値上がりしたことにより、若干、利用者の伸びがおさまった部分もある。ここ近年は、多くの方に利用いただいている。トレーニング機器の更新などを行い、利用しやすい施設運営をしていく。

(町長)

町内のすべての施設の利用料は、一定のルール、すべて同じルールで料金が決まる仕組みで、その計算での結果として出てきた料金である。例えば、利用者が増えたから高くする、安くするような仕組みにはなっていない。このルールは、10年ぐらい前に作っているのだから、そのルールを変えないと、その度ごとの料金設定ができない状況になっている。そのルールを変えてしまうと、他のすべての施設に影響がでるため、スポーツをしてもらうために何かインセンティブをつけるようなことができないかという検討をやっている。料金については、勝手に決めているわけではなくて、全体のルールの中で決めているので、そこはぜひご理解いただきたい。

この5年間に、町の周辺にさまざまな民間のトレーニング施設ができているが、必ずしも町の施設について、値段が100円上がったことにより利用者が激減してるとは思っていないところである。一時期減っていた利用者の人数も復活している。

また、サービスの向上として、開館時間を10時から9時に変更した。利便性については皆さんの要望に応じて変更しているので、ご理解をお願いしたい。

(委員)

料金に見合うサービスを今後もお願いしたい。

(委員)

プロジェクト番号5、歴史・観光資源活用プロジェクトの重要業績評価指標の「J Rウォーキング参加者数」「観光入込客数」について、コロナが明けて増加していると思ったが、直近は減少している。減少の要因について教えていただきたい。

基山は、素晴らしい歴史のスポットがたくさんあると思っている。観光客が増加する取組を引き続き行っていただきたい。

(商工観光課商工係長兼観光係長)

J Rウォーキングの参加者数の要因については、天候に左右される。令和6年度の春のJ Rウォーキングは、大雨が降ったため、この数字となっている。令和6年度の秋から新しい取組を実施した。これまでは長い間、大興善寺のルート、園部地区を散策するルートの1本で行っていたが、基山町のシンボルである基肄城の方に歩くルートを試験的に一つ増設した。基山（キザン）の水門からは、ガイドと基肄城を回るプラスのサービスも追加して行っている。

観光入込客数も天候等に左右されるが、今後も皆様に喜んでいただける企画により、入込客数を上げていきたいと思っているので、よろしくお願いします。

(町長)

J Rウォーキングは、天候はもちろんだが、近くの駅で同日に四つぐらい開催されると、参加者数が分散され、減ってくる。

(議長)

ウォーキングコースの件に関連して、基肄城に車でアプローチすることが難しく、結果的には基肄城に行けたのだが、車をどこに止めたらいいのか分からなかった。また、ウォーキングのサインはあったが、ウォーキングルートがどこから入っていくのかが分からなかった。

さらに、水門にも車では、たどり着けなかった。途中で水門のサインはあったが、非常に小さく、途中でサインもなくなった。サインは、車のためにあるのか、歩いている人のためにあるのか、アプローチがしにくい。カーナビでも、目的地が出てこないの、案内してくれない。

(教育学習課長)

水門までの道については、サインを少しずつ増やし、整備している。グーグルマップなどで水門を設定すると、経路が二つあり、地元集落に入っていく方を進めることが多いので、そちらでない方に誘導するようなことを今やっているところである。

また、基肄城の山頂の方に向かうルートもある。

水門の方も、車で直接、横まで乗りつけられ、それぞれトイレの整備をしている。

分かりにくいということなので、ホームページを見ながら、分かりやすい案内ができるようにしたい。

また、それぞれのメインの場所に基肄城全体の案内看板を設けることや、山の中に入っても自分がどの場所にいるかが分かるように番号を付けて、安全にルートを回っていただけるように、順次進めているところである。

(議長)

草スキー場がある所には、行くことができた。トイレも見たが、雑草が多く、子どもはたぶん遊べない。

(町長)

今の時期は、ちょうど遊べない期間になっている。ちょうど今ぐらいに、雑草を刈っている。

水門の方も、水門の横に新しい駐車場と水洗トイレがある。水門まで、役場から10分ぐらいで行ける。水門をぜひ見ていただきたい。

私がここで退席するため、最後に一言。合同企業説明会については、来年はさらに拡大し、18歳、22歳で基山から離れる人が少しでも減り、一旦、離れてもまた戻ってくるUターンの人たちが増えたらいいと思っている。今は、高校生を中心に集めているが、Uターンを考えている人が参加するようになるように目標をもって取り組んでいく。18歳、22歳で基山を離れることは、基山町の大きな課題であり、そこに力を入れていきたい。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】の3つのプロジェクトは、総合戦略のKPI達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標③について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

質問というより、引き続きお願いしたいことについて、基山町の一番の魅力は、駅から近いところで、戸建てを買えるということ。筑紫野市辺りまで、土地の値段が上がっ

ているという印象を受ける。けやき台も入れ替わりがまっているようであり、駅の近くは魅力的であると思う。

（定住促進課長）

基山駅から近い区域は、市街化調整区域であり、住宅整備されていない箇所がまだ結構ある。資料５の２ページ、プロジェクト番号８、住宅環境整備プロジェクトの重要業績評価指標の一番下、「地区計画による住宅用地の確保件数」は、市街化調整区域に新しく住宅を整備した件数になる。令和５年度に３件しており、これにより１６０区画の住宅用地を生み出している。そのうち、８０区画について、家が建ち、転入いただいている。残りの８０区画については、まだ宅地の整備ができていない状況である。今年度行っている地区計画が決定されると、さらに１６０区画程度が増えることになる。引き続き、住宅用地の確保と転入者への住宅取得補助金の交付を進めていく。

（議長）

プロジェクト番号６、婚活応援プロジェクトの重要業績指標評価にある「婚活カップル成立数」の実績が素晴らしいが、申し込まれた方は町民の方か。

（定住促進課長）

令和６年度は、男性は基山町消防団に入ってる方を優先的に行い、全員、基山町に住んでいる方であった。女性の方は、町内町外を問わず募集し、町内、遠くは朝倉市などからの参加があった。

最初は１０対１０で行う予定であったが、女性の申し込みが多かったため、１５対１５で実施した。

（議長）

毎年、男性は消防団員か。

（定住促進課長）

令和５年度は、一般の方に広く募集した。今年度は、もう一度、消防団で行うところで打ち合わせを行っている。

（委員）

そのようなイベントを基山町以外で知るための広報方法は。

（定住促進課長）

婚活に関しては、広報とホームページ、ポスター、それからＳＮＳの婚活ページで発信した。可能であれば、町内の銀行や郵便局にもポスター掲示のご協力をお願いしたい。

（議長）

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】の3つのプロジェクトは、総合戦略のK P I 達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標④について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

資料6、実績報告書17ページのプロジェクト番号9、安心安全のまちづくりプロジェクトの施策の概要に、「交通事故件数の削減に有効な安全装置等に対する補助を検討し実施します」とあるが、どのような補助を考えているか。

また、防犯カメラについて、「設置が必要と考えられる場所または地域から要望があった場所へ設置を行った」とあるが、設置の要望はどのくらいあっているのか。

(住民課長)

自動車の安全装置については、これからどういう装置が有効であるか研究して対応していきたい。

また、防犯カメラについては、現在、各区や地元からの要望で設置しており、場所についても検討しながら設置している。基山町は、福岡県に隣接しているため、県境への設置を重点的に行いたいと考えている。

(委員)

プロジェクト番号11、デジタルを活用した魅力的なまちづくりプロジェクトに関連して、町税の口座振替の手続きについて、現在は、町民の方などは口座振替依頼書に記入して提出し、町の職員が口座番号などの登録をしている。最近は、スマートフォンやパソコンで口座振替の手続きができるようなサービスを進めている。銀行では、通帳を作る時に、最近は印鑑レスの口座も増えている。印鑑登録をされていない方が口座振替をする際は、銀行に印鑑の届出手続きが発生している。

(税務課長)

口座振替の手続きに関しては、ペーパーレスでできる銀行がいくつかあり、銀行からの提案があれば、ペーパーレスでの対応も可能である。キャッシュレスでの納付を推進

していく。

(議長)

プロジェクト番号 10、オール基山で考えるみんなの住みたいまちづくりプロジェクトの重要業績評価指標にある「新たな交通手段（デマンド交通等）の運行系統数」について、令和 5 年度も 6 年度も、目標値もゼロだが、現在、計画中ということか。

(定住促進課長)

現在、町内はコミュニティバスがあり、令和 8 年度にデマンド交通を導入したいと考えている。今年度、実証実験を行う予定であり、令和 8 年度分を報告する際には、プラス 1 で報告できるようにしたい。

(委員)

プロジェクト番号 9、安心安全のまちづくりプロジェクトの防犯灯について、街路灯かもしれないが、総合公園の外周道路に水銀灯が何本かある。その水銀灯の中に、明るいものとそうでないものがあるので、確認をお願いしたい。

また、役場から駅の方に向かう北側の歩道になるが、電灯が付いているが明るくないので、確認をお願いしたい。

さらに、運動公園のトイレがある駐車場のところも、朝 5 時頃に電気が付いていない。

(建設課公共工事計画室長)

総合公園のウォーキングコース、トイレ付近については、現地の確認を行い、電灯が切れている分については修繕を行う。明るさについても確認を行い、今後の長寿命化計画の中で対応していく。

役場の前の道路については、佐賀県の管理になるので、明るさの要望があったことについて伝える。

(議長)

水銀灯で今後もいくのか。

(建設課公共工事計画室長)

照明を変える場合には、LED化で対応したい。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】の 3 つのプロジェクトは、総合戦略の K P I 達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】について説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標⑤について、御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】の2つのプロジェクトは、総合戦略のK P I 達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】について説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標⑥について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

プロジェクト番号 14、みんな元気、健康寿命延伸プロジェクトの重要業績評価指標にある「サロン活動参加延べ人数」について、令和6年度目標値に対して、若干少なくなっているようであるが、理由があるか。

(福祉課長)

目標として設定しているが、サロン事業については社会福祉協議会の主催事業である。本日、社会福祉協議会の事務局長が委員として出席されているので、お分かりでしたら回答をお願いしたい。

(委員：社会福祉協議会事務局長)

サロンについては、17の公民館で実施している。令和5年度は、6,368名、令和6年度は、6,454名参加いただいて、参加者は増えてきている。目標には達していないが、各サロンで計画を立て、計画どおり実施いただいております、問題ないと思っている。

(議長)

プロジェクト 15、みんなの居場所と役割づくりプロジェクトの重要業績評価指標の「日本語教室延べ参加者数」について、令和 4 年度の実績は 50 人であったが、令和 5 年度以降、非常に少ない。これは、外国人の参加が減ったのか。

(まちづくり課長)

日本語教室の参加者については、昨年度の事業としては、「やさしい日本語教室」を町職員対象に行ったため、実績値としては少なくなっている。外国人の方に分かりやすい、例えばベトナム語で指差し確認できるような資料を作成している。

(議長)

令和 4 年度の実績値である 50 人は、住民の方を対象にしたのか。

(まちづくり課長)

住民対象の教室を実施している。

(議長)

目標として設定されるのであれば、対象が変わると、評価が下がる。毎年、住民対象で実施することはできないのか。

(まちづくり課長)

令和 4 年度の実績は、草スキー大会の際に、外国人の方が多く参加されるので、イベントの一環として、日本語教室を開催したことによる。

(議長)

実績値は、変動するということか。

(まちづくり課長)

今年度以降、実績値が上がるような教室の実施を考えていきたい。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】の 2 つのプロジェクトは、総合戦略の K P I 達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について

(議長)

それでは、(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について説明)

(議長)

ただいまの事務局からの説明について、御意見、御質問はあるか。

(委員より意見、質問等なし)

(議長)

ないようなので、議題（２）については事務局案で承認してもよろしいか。

⇒承認

(議長)

本日予定していた議題がすべて終了したので、進行を事務局にお返しする。

6 その他

(１) 基山町人口ビジョンについて

(２) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和５年度から令和９年度まで）の見直しについて

(事務局)

最後に（１）基山町人口ビジョンについて（２）基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和５年度から令和９年度まで）の見直しについて、事務局より説明させていただきます。

(事務局より（１）基山町人口ビジョンについて（２）基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和５年度から令和９年度まで）の見直しについて説明)

7 閉会

(事務局により閉会。)

～午後３時４３分閉会～